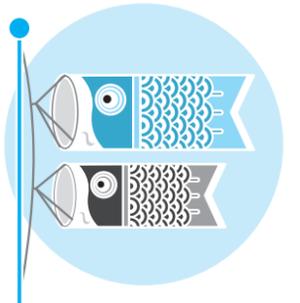


一般質問 市政に望む

今回の定例会では、3月25日、26日、29日、30日の4日間にわたり、27名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案をまじえながら、市長などの考えをたどりました。
質問、答弁の要旨は次のとおりです。



選挙を終えて

齋藤祐善(民主党・社民ネット)
市民との対話で何か発見があったか。
市長 これまでのさまざまに取り組みを進めた市役所、職員の仕事ぶりに対して前向きな評価をいただいたものと受けとめています。
副市長 ローカルマニフェスト選挙を推進するの二三月議会での発言はどうだったのか。
市長 実際に数値目標を決めて、公報に書くところまで進めていきました。



多摩境駅広場

佐藤洋子(日本共産党)
小山田桜台から多摩センター行きバスの実現や相原小山地域の交通網などを改善すべきだがどうか。
都市づくり部長 多摩センター行きバスについては引き続きバス事業者に働きかけたかと考えています。相原地域では相原駅西口広場や都市計画道路などの整備を進めています。交通網整備については研究してまいります。

多摩境駅広場にエレベーター設置を実現すべき。
建設部長 エレベーター設置によるさらなるバリアフリー化の促進について、可否も含めて研究してまいります。
米軍基地も核兵器もない平和な日本をつくるために非核平和都市宣言を行なっている市の市長としての決意は、政策経営部長 今後も非核平和社会の実現に向け真摯に取り組んでまいります。

公共交通機関の充実を求めて

大西也(まちなし新世紀みんな)
この問題について市長はどのような見解をお持ちですか。
市長 憲法、法律そして裁判所の判例に従って対応すべきものであると考えています。
職員組合と市の交渉過程を市民に公開すべきだ。
市長 私どもは税金を預かっているわけですから、どこが交渉の中心になったのか、結果としてどうなったか、市民の皆さまに公開する必要があります。

文化芸術によるまちづくりの推進とは具体的にどのようなことをするのですか。
市長 目指すのは文化芸術活動やスポーツ活動を通じた生活が豊かで生き生きとしたものになるということです。そのために地域で活躍する個人団体の協力で、きっかけとなる機会、拠点となる施設の整備を今後具体化させたい。

外国人地方参政権について

鶴川駅南側の下水臭の解消を！

おく栄一(公明党)
予防接種を受診期間内に受診出来なかった子どもへ市は、どう対処するのか。
いきいき健康部長 BCG 予防接種は生後六カ月までに受けなかったお子さんに一歳未満まで公費で接種を、麻疹予防接種を定期の期間にできなかった方に公費でフォローアップ接種を実施しています。
クリーンセンター隣接地を目的外利用するのに、市

はこのように関わることか。
文化スポーツ振興部長 鶴見川クリーンセンターについて、具体的には地域スポーツクラブ育成のため、モデル事業を実施する予定です。
区画整理で長年制約を受け続けている住民の悩み、下水臭の改善をどう処理するのか。
開発調整担当部長 建築確認等で十分に対応し、適切な指導等を行ってまいります。



鶴見川クリーンセンター

地域支援事業の充実を求めて

おさむら敏明(志政クラブ)
地域包括支援センターを増設し介護予防など地域住民への利便性を図れ。
いきいき健康部長 数を二五カ所から二カ所にし、一カ所の専門職員を増員していきたいと考えています。高齢者を地域で支えるために地域包括支援センターの役割があると考えています。
健康づくり推進員との連携、事業費の増額、感謝状の贈呈など活性化を図れ。

いきいき健康部長 自主的活動、感謝状、組織づくりなどについて意見交換をしていきます。
高齢者、障がい者、ベビーカー利用者は国道二四六号線銀河歩道橋の利用が困難である、その対策を求め。
建設部長 横断歩道と信号機の設置について、警察に対して地元からの要望があることを伝えます。

町田市民病院の経営状況等

田中修(民主党・社民ネット)
市民病院の経営状況と一般会計からの繰入金金の状況はどのようになっているか。
市民病院総務部長 二〇〇九年度は純損失として約一四億円を計上する見込みです。
市民病院事業管理者 一三億五千万円の繰入金金の範囲で効率的な経営を心がけます。
各診療科とも常勤医師による診療体制か。また、医師確保に向けた対応はどうか。

市民病院院長 耳鼻科は非常勤で外来だけを診療し、眼科は四月からの常勤医師派遣に至っていません。パートで外来のみを継続し、その間、医師の確保に努めます。
高齢化社会に向けた町田市の対応はどのような状況か。
鷲北副市長 第四次町田市高齢社会総合計画に基づき、社会参加や生きがいづくりなどの普及支援をしています。

学童保育の時間を延長する

上野孝典(公明党)
学童保育クラブの時間延長を求める声が多い。早急に実施すべきと考えるが。
鷲北副市長 時間延長については現在、実施に向け検討中です。できるだけ早い時期に実現できるよう努めていきます。
特養ホームの新設に際して多床室整備に舵を切る自治体が増えている。町田市も多床室整備を考えるべきだ。

いきいき健康部長 東京都の補助基準も個室ユニットから、一部従来型多床室も補助対象とする検討がされていますので、今後は多床室も視野に入れた整備計画について研究してまいります。
ユニヴェルシオール入居差点(南大谷)の安全対策を進めるべきと考えるが。
建設部長 安全対策で市として実現可能なものについては、その検討をしてまいります。

障がい者就労支援の充実を

新井克尚(まちなし新世紀みんな)
本年度実績の三九名のうち、市の二カ所のセンターの実績は。
地域福祉部長 市の障がい者就労・生活支援センターでの就労数は一二名となっています。
今後目標は達成できる見込みか。
地域福祉部長 二〇〇九年度は達成していますが、二〇一〇年度は四五名、二〇一一

年度は六〇名という計画ですので、かなり努力しないと達成は難しいだろうと考えています。
就労支援の予算が増えセンターが二カ所になったにもかかわらず、実績が上がっていない。改善すべきと考えるが、見解は。
地域福祉部長 就労の実績が上がってくるというのは、ある程度年数がかかってくるというふうを考えています。